

新年にあたって



参議院議員・薬剤師 神谷政幸

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

皆様のご支援により、昨年7月に国会に送り出していただいてから半年が経過しました。8月3日の初登院、その後の党本部における各種会合への出席、10月3日に招集された臨時国会における初めての国会質問等、毎日が初めての経験の連続であり、薬剤師の声を国政の場に伝えるという役割を果たすべく精一杯の努力を続けております。

思い起こすと、2年を超える私の全国訪問活動は新型コロナウイルス感染症に翻弄されたものであったと考えています。組織内候補と決定していただいた令和2年3月は緊急事態宣言が出されており、訪問活動は宣言が解除された5月25日以降となってしまいました。令和3年2月から始まった全国の支部訪問も同年1月に二度目の緊急事態宣言が発令されている中での活動でした。まさに、ウィズコロナ活動であったと、今となっては懐かしく思い出しています。2年間の活動、そして選挙活動におきましては会員の皆様に大変お世話になりました。改めまして御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症も終息の兆しが見えない中で新年を迎えることになり、会員の皆様もウィズコロナ生活を強いられておられるのではないのでしょうか。本年は卯年であり、ウサギには跳ねる特徴があるため、景気が上向きに回復するといわれており、縁起のよい年だとのこと。また、ウサギは穏やかで温厚な性格であることから「家内安全」、「飛躍」、「向上」を象徴するものという捉え方もあるそうです。

本年が会員の皆様にとって素晴らしい一年となりますことを祈念申し上げ、新年に当たりましての挨拶とさせていただきます。